

ききょう苑通信



2021年10月1日

第22号



発行：医療法人社団 松和会 介護老人保健施設
「ききょう苑」(年4回発行、創刊2016年4月1日)
〒259-1126 神奈川県伊勢原市沼目 6-1237
TEL: (0463) 92-8101 E: kikyoen@showakai.or.jp

リハビリの効果は？

ききょう苑でのリハビリテーションの効果について、解析してみました。

図、表は、入所、通所、訪問リハビリテーションにおいて、その目標を「向上」、「維持」のグループに分けて、1、3ヶ月後の目標達成率をまとめました。

「向上」を目指すグループでは、3ヶ月後には、入所で47・4%、通所では、38・9%が、訪問では、1ヶ月後には、26・9%で、目標達成率が上昇しました。

「維持」を目指すグループでは、3ヶ月後には、入所で81・1%（上昇2・7%含む）、通所では、97・9%（上昇10・4%含む）が、訪問では、1ヶ月後には93・1%で、目標達成率を維持することができました。

今回の調査を踏まえて、ききょう苑では、リハビリテーションの効果をより向上できるように、さらに、いろいろな視点（年齢、介護度、リハビリ実施頻度など）からの解析も含め、その結果を検討し、リハビリテーションの実施に反映させていきたいと考えています。

（入所リハビリ部主任 新倉 太一）
（通所リハビリ部主任 白倉 佐知）
（訪問リハビリ部主任 越地 正樹）

訪問リハビリの自主訓練記録ノート活用

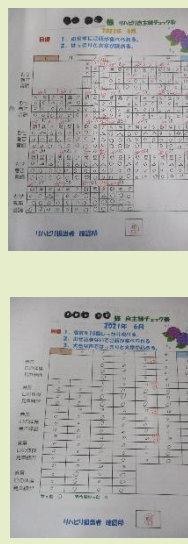
訪問リハビリテーションでは、療法士によるリハビリテーションが、週に1～数回であることから、その効果を上げるために、ご自宅で自主練習をしていただく「記録ノート（写真）」を作成し、ご自身で記録していただきました。

図は、その目標を「向上」、「維持」のグループに分けて、1ヶ月後の目標達成率が、記録ノートを作成した場合と、未使用の場合で解析しました。

「向上」、「維持」を目標としたグループのいずれでも、記録ノートを作成した場合には、明らかに、未使用の場合と比べて、その目標達成率が上昇したことがわかります。

これからは、訪問だけでなく、入所、通所のリハビリでも、記録ノートの利用を導入していく予定です。

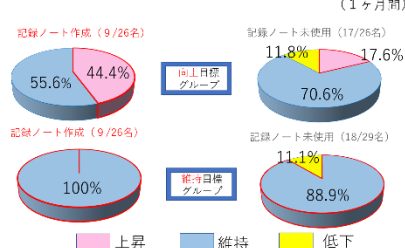
訪問部門長 川口 真男



リハビリ期間と目標達成率

入所リハビリテーション (56名)			
目標 (生活・機能の向上) 対象：19名	目標達成率	1ヶ月後	3ヶ月後
	上昇	6名	9名
	不変・維持	13名	7名
	低下	0名	3名
目標 (生活・機能の維持) 対象：37名	目標達成率	1ヶ月後	3ヶ月後
	上昇	1名	1名
	不変・維持	35名	29名
	低下	1名	7名
通所リハビリテーション (66名)			
目標 (生活・機能の向上) 対象：18名	目標達成率	1ヶ月後	3ヶ月後
	上昇	2名	7名
	不変・維持	16名	11名
	低下	0名	0名
目標 (生活・機能の維持) 対象：48名	目標達成率	1ヶ月後	3ヶ月後
	上昇	2名	5名
	不変・維持	45名	42名
	低下	1名	1名
訪問リハビリテーション (55名)			
目標 (生活・機能の向上) 対象：26名	目標達成率	1ヶ月後	
	上昇	7名	
	不変・維持	17名	
	低下	2名	
目標 (生活・機能の維持) 対象：29名	目標達成率	1ヶ月後	
	上昇	0名	
	不変・維持	27名	
	低下	2名	

訪問リハビリ自主練習記録と目標達成率 (1ヶ月間)



リハビリによる向上・維持の目標達成率



コロナ感染対策状況

非常事態宣言も解除の方向には向かっているようですが、まだまだ、その感染には注意が必要です。

今後も、その感染、拡大防止のために、できる限りの対応をしていきます。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

感染症委員長 加藤 一義

道具を使った自立支援

福祉用具とは？

介護用品の中でも、使用することで、本人の生活動作を助けたり、生活の質の改善を目的とする道具を「福祉用具」と呼んでいます。

福祉用具の値段は？

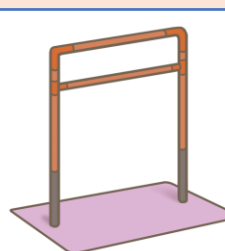
福祉用具は、基本的には購入とレンタルに分かれ、レンタルでは必要に応じて適時選択・返却ができます。



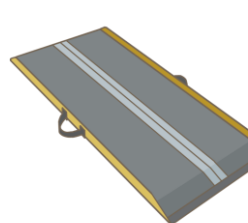
シルバーカー
月額 300 円～



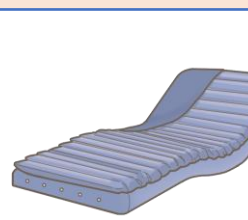
車イス
月額 300 円～



置き型手すり
月額 100 円～



折り畳みスロープ
月額 400 円～



床ずれ防止マット
月額 500 円～



介護用ベッド
月額 600 円～

相談先は？

担当のケアマネジャーに相談していただくと、福祉用具を取り扱う業者などを紹介していただけます。ききょう苑のリハビリスタッフも選定のお手伝いや、適切な使用方法の指導、助言を行っていますので、お気軽にご相談ください。（リハビリテーション主任会議）

高齢者向け施設における「老健」の位置付け

(医学会新聞、No.3434号、1面、2021/08/30の表を引用)

分類	サービスの財源	名称	概要	医師配置
病院	介護保険	介護療養型医療施設*1	長期療養を必要とする要介護高齢者に医療などを提供する施設	3名以上
		介護医療院	医療を必要とする要介護高齢者の長期療養・生活施設	1名以上
		介護老人保健施設(老健)	要介護高齢者にリハビリなどを提供し、在宅復帰を目指す施設	1名以上
		介護老人福祉施設(特養)*2	要介護高齢者のための生活施設	なし
住居	外部サービス	サービス付き高齢者向け住宅(サ高住)	自立した高齢者のための住居	なし
	特定施設入居者生活介護は介護保険、その他は外部サービス	有料老人ホーム	介護を必要とする高齢者のための住居	なし
		養護老人ホーム	環境・経済的に困窮した高齢者の社会復帰を支援する住居	なし
		軽費老人ホーム(ケアハウス)	低所得高齢者が生活介護を受けられる住居	なし
	介護保険	認知症対応型共同生活介護(グループホーム)	認知症のある要介護者がケアを受ける共同住居	なし

*1: 2024年3月末で完全廃止し、介護医療院へ移行。 *2: 入所者は要介護3以上。

入所リハビリ利用者	
7月までに全員接種終了。	
8月以降は、新規入所者でワクチン未接種者に対しては、逐次接種中。	
通所リハビリ利用者 (70名)	
1. ワクチン接種	
1) 接種終了	66名
2) 接種予定	1名
3) 未接種	3名
ききょう苑職員 (76名)	
1. ワクチン接種	
1) 接種終了	74名
2) 接種予定	1名 (産休)
3) 未接種	1名
2. PCR検査 (8月7日～、毎週土曜日)	
1) 現在まで、8回実施済み	
陰性	75名
未検査	1名 (産休)
2) PCR検査は3月末まで予定	
(2021年9月30日現在)	

地震防災訓練実施

7月28日、通所部門にて「震度7」を想定した地震避難訓練を行いました。

ご利用者は庭園まで避難、負傷者を担架で搬送など、より実践的な内容で実施しました。訓練当日は炎天下でしたが、みなさん真剣に取り組まれ、怪我や体調不良なく終了できました。

災害は、いつどのように発生するかわからないため想定が難しいですが、様々な訓練を行ない、災害に対応する力を身に付けていきたいと思います。

(防災委員会 田中 健司)



☆懐かしかった☆

8月4日・11日の2日間、猛暑を乗り切るために、かき氷のおやつを提供しました。

イチゴ・抹茶・ブルーハワイの三種類の中から好きなものを召し上がっていただきました。

普段は食が細かったり、水分摂取が進まない方も、甘くて冷たいかき氷は美味しいと好評でした。

(入所介護部 北村 昌子)



外壁補修工事を行っています

8月中旬から約2ヶ月間、ききょう苑の外壁補修工事を行っています。みなさんがより過ごしやすくなるよう、外壁補修後の壁の塗料に、特殊な断熱塗料を塗ることになっています。

工事期間中はいろいろと迷惑をおかけしておりますが、外壁だけでなく、建物内部での取り組みなども、新しく生まれ変わろうと日々奮闘する「ききょう苑」をみなさんにご覧いただきたいと思います。

(事務長 前田 大介)



心ゆたかに (二)

『言葉その不可思議なもの
時代と共に移ろう表現』

今川 隆三(伊勢原市在住)

今年で戦後七十六年。激動の昭和はすでに遠く、日本人の体形ばかりか、面立ちすら、相当に変わったように思います。

「七人の侍」の巨匠黒澤明をして、もはや、時代劇は撮れないと嘆かせたと云われます。それ以上に言葉の使い方、表現にも大きな変化がみられます。

敬語、謙譲語は使われる機会が減り、小津安二郎の作品にみられる女性特有の云いまわしも、すっかり影をひそめました。女性の社会進出が当然の現代、言葉の中性化は必然のことでした。個々のことばに触れてみましょう。

「ヤバイ」は本来危ないの意味で、少なくとも昭和三十年代までは、普通の人達は余り使わなかったと記憶しています。それが今では良きにつけ、悪しきにつけ、ヤバイヤバイは万端で、ぼぼ何にでも通用している有様です。

「鳥肌が立つ」は恐怖を感じた際に使われる常套句でしたが、今や感動、興奮、歓喜、何にでも鳥肌は立つようです。全然は下にダメと云うふうに否定的に用いられた筈ですが「全然良い」も罷り通っています。そこは「断然」だと思えますが、諺、比喻の類にも誤用が及びます。知人の教授「先生「枯木も山の賑わい。」ですから飲み会に出席して下さい」と言われ哑然呆然。「無いよりはあった方が少しはまし」の比喻ですが、件の女子大生、全く悪気はなく良い表現と信じ切っていたのです。

「情は人の為ならぶ」「めぐりめぐってわが身の幸せ」と続くのですが、情をかけてはその人のためにならないと解釈している人が相当数存在するようです。「気の置けない」は遠慮がいらぬではなく、真逆の気が許せない、油断も隙もないと理解しているようです。大分以前の調査ですが、厳しい競争社会に生きる人々ならではの解釈かも知れません。苦い現実です。

「可愛い子には旅をさせろ」(他人の飯を喰う)とぼぼ同義で、世間の風にあたり苦労を重ねて逞しく育って欲しいと願う親心ですが・・・

「子供が可愛かったら卒業記念に海外旅行くらい行かせてよ」と宣ふ子供が居る時代です。気になることは枚挙に暇がありません。

自分探し。私的には。的の乱用が目立ちます。私〇〇する人だから。おいくらですか??千円になっっています。千円ですよいのでは。又矢鱈と耳につくのは「手造り」「こだわりの」氾濫です。足で造るわけではないでしょう。とチョット言ってもみたくありませんか。

料理の方も例外ではなく「三枚におろす」「千切り」も仲々通じなくなっている年代があると聞きました。

「日本語の乱れ」と一口に言いますが、表現、特に話し言葉は時代、社会を写しながら変わりゆくものです。

いつの時代になっても「今時の若い者は〇〇と言われ続けるようなものかも知れません。徒に目くらまを立てるよりこんな使い方があるのかと楽しむ位が精神衛生上はるかに宜敷いのでは。私も自戒をこめてつくづく思う次第です。

最後に言葉は時と場所を考えて使うことが肝心という話。

入院するため待合室に居た老人。係の人が「お待たせしました。御迎えに参りました」老人怒りを顔に「まだ早い」とすっかり旋毛を曲げてしまったそうです。この話笑って戴けるでしょうか。お若い方はどうでしょうか。

言葉は状況に応じて適切に使わないと相手を傷つけたり、誤解を招きとり返すのではないことにもなります。くれぐれも御留意の程を。



〈寄贈〉

金丸 良明 様

「蓮アート(奥様作品)」

ご寄贈ありがとうございます。
各所に飾らせていただきました。

(事務部主任 工藤 さゆき)



〈創立記念祭のお知らせ〉

今年も11月7日(日)に創立記念祭(21周年)を開催予定です。しかし、昨年同様、新型コロナウイルスの影響を考え、本年度も外部からのご家族、お客様をお招きできず、苑内だけの企画となりました。誠に申し訳ありませんが、ご理解の程よろしくおねがいます。

(総合企画部主任 田島 拓也)

〈編集後記〉

コロナウイルスが流行を始めて、一年半が過ぎました。思えば、流行当初は、こんなにも長期に渡り影響を受け続けるとは思いませんでした。生活様式は一変し、自粛、ソーシャルディスタンス、三密の回避など、人とのつながりを希薄にするような単語ばかりが並ぶようになってしまいました。

私たちの仕事では、人との距離はとでも大切にしている事なので、大変残念です。ききょう苑での様々な取り組みを通じて、少しでも明るいニュースが届けられるよう、職員一同頑張っていますので、今後ともよろしくお願致します。

(居宅介護支援事業所

管理者 泉 友之)